

第42回県ブドウ品評会

大嶋さんが県知事賞を受賞

9月4日、前橋市の県庁で第42回県ブドウ品評会が開かれ、沼田市ぶどう組合から11種類19点のブドウが出品されました。

- 主な入賞者は次の通り。かつこ内は品種名
- ▽県知事賞＝大嶋 康（シャインマスカット）
 - ▽県議会議長賞＝齋藤 克敏（シャインマスカット）
 - ▽JA群馬中央会会長賞・上毛新聞社賞＝木戸口 就（巨峰・シャインマスカット）
 - ▽県農業共済組合長賞＝斉藤 均（藤稔）
 - ▽群馬テレビ賞＝木戸口 咲子（キタサキレッド）
 - ▽全国果樹研究連合会長賞＝齋藤 豊（シャインマスカット）



大嶋さんのシャインマスカット

沼田市ぶどう組合

沼田産ブドウの品質競う

9月18日にはテラス沼田で沼田市ぶどう組合の品評会が行われ、15品種35点が出品されました。主な入賞者は次の通り。



審査する農業事務所指導員

- かつこ内は品種名
- ▽市長賞＝大嶋 康（シャインマスカット）
 - ▽市議会議長賞＝宮田 金治（富士の輝）
 - ▽農業事務所長賞＝岡島 央典（藤稔）
 - ▽農協長賞＝芝崎 兼一（シャインマスカット）
 - ▽沼田市観光協会会長賞＝石田 満弘（サニードルチェ）

利根実業高校 企業実習

高校生がJAの仕事に触れる

利根実業高校の生徒6人は9月10日から12日の3日間、JAで企業実習を行いました。実習は沼田予冷库・白沢加工場・白沢トマトセンターの3カ所で実施されました。野菜の荷受けやジュースの加工、トマトのパック・箱詰めなどを通じてJAの仕事に触れました。



トマトを詰める生徒たち

JA利根沼田こめ生産部会

適期収穫を目指し講習会を開催

JA利根沼田こめ生産部会は9月2日、本店と新治支店で水稻栽培講習会を開き、部会員や関係者合わせて86人が参加しました。

利根沼田農業事務所の渡恒喜技師が本年度の気象経過や生育概況、収穫適期について説明しました。

9月4日には管内生産者向けの水稻現地講習会が開かれ、35人が参加しました。



説明をする渡技師

糸之瀬レタス部会

JGAP 認証の審査を受ける

糸之瀬レタス部会は9月17日から19日までの3日間、農業生産工程管理（GAP）の維持審査を受けました。今回は事務所と集荷所、部会員4人が審査の対象となり、1人あたり4時間かけて約100以上の項目を審査しました。また、12月には赤城根・糸之瀬地区でGGAPの認証を持つレタスとキャベツの生産者が更新審査を受ける予定です。



審査を受ける部会員

みなかみ町 本多貞良さん

児童たちが稲刈りを体験

9月24日、みなかみ町の本多貞良さんの田んぼで稲刈り体験が行われ、新治小学校の児童21人が参加しました。本多さんが稲について説明した後、児童たちは田んぼに入り、5月に植えた「コシヒカリ」を収穫しました。3人一组で役割分担をし、声を掛け合い協力しながら行いました。



協力しながら作業を行う児童